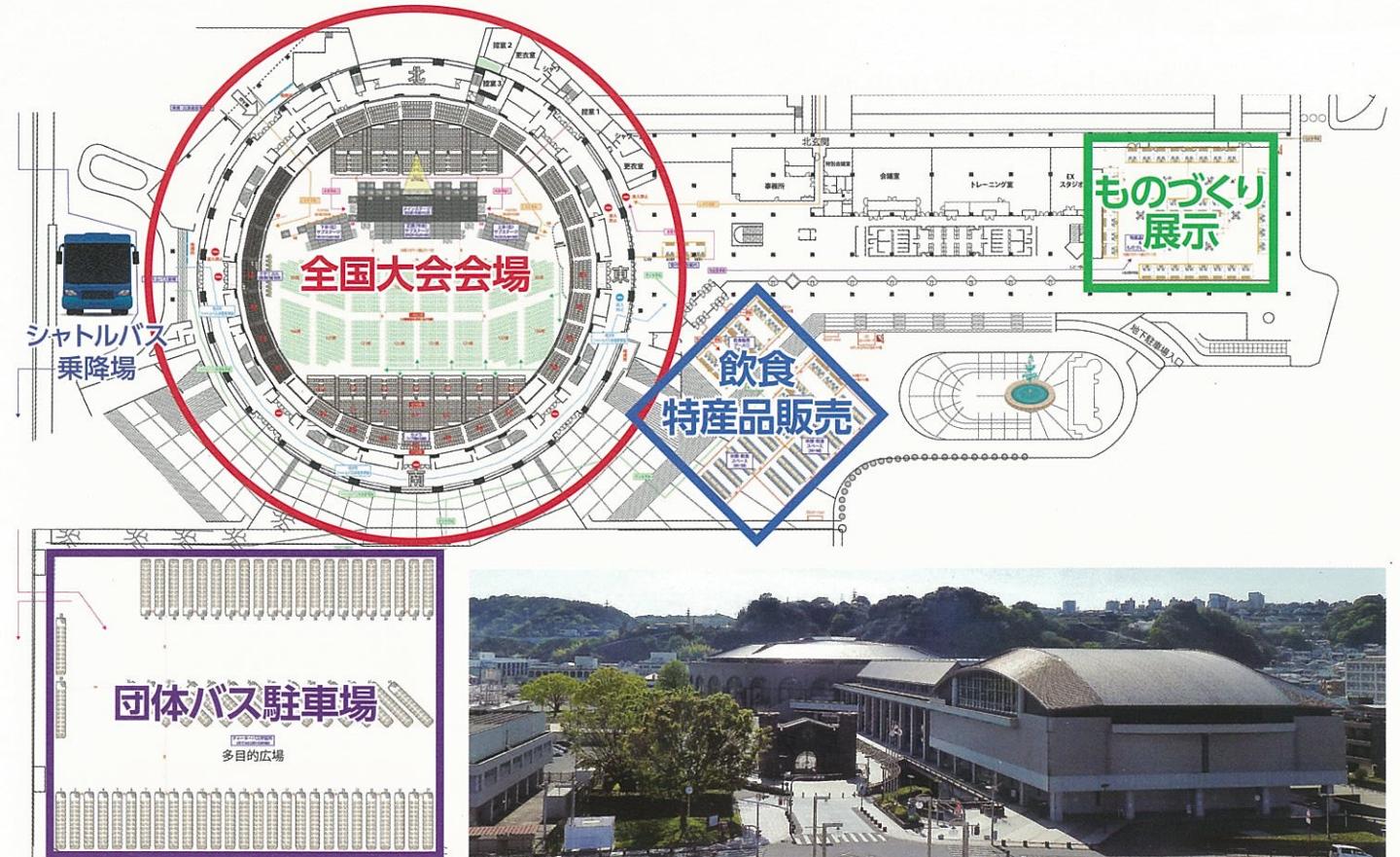


大会会場 鹿児島アリーナ 鹿児島市永吉 1-30-1



全国中小企業団体中央会

〒104-0033 東京都中央区新川1-26-19
全中・全味ビル

TEL 03(3523)4901 FAX 03(3523)4909

鹿児島県中小企業団体中央会

〒892-0821 鹿児島県鹿児島市名山町9-1
鹿児島県産業会館5階

TEL 099(222)9258 FAX 099(225)2904

中小企業団体全国大会



第71回

新時代の幕開け

団結でひらく

組合の未来

時空を超えて

舞台は鹿児島から



日時 令和元年 11月7日(木) 午後2時～5時

場所 鹿児島アリーナ

主催 全国中小企業団体中央会・鹿児島県中小企業団体中央会

第71回 中小企業団体全国大会 開催要綱

1 大会の目的

わが国経済は、緩やかな景気回復が続いているが、輸出や生産の一部に弱さがみられ、地域や事業者の規模によって景況感にはばらつきがあるなど、中小企業の多くはその実感を得られていない。加えて、中国経済の減速、米中貿易摩擦等により先行きの不透明感も増している。中小企業を取り巻く環境は、深刻化する人手不足や事業承継問題、消費増税と複数税率の対応、そして毎年のように頻発する自然災害など、一層厳しさを増している。

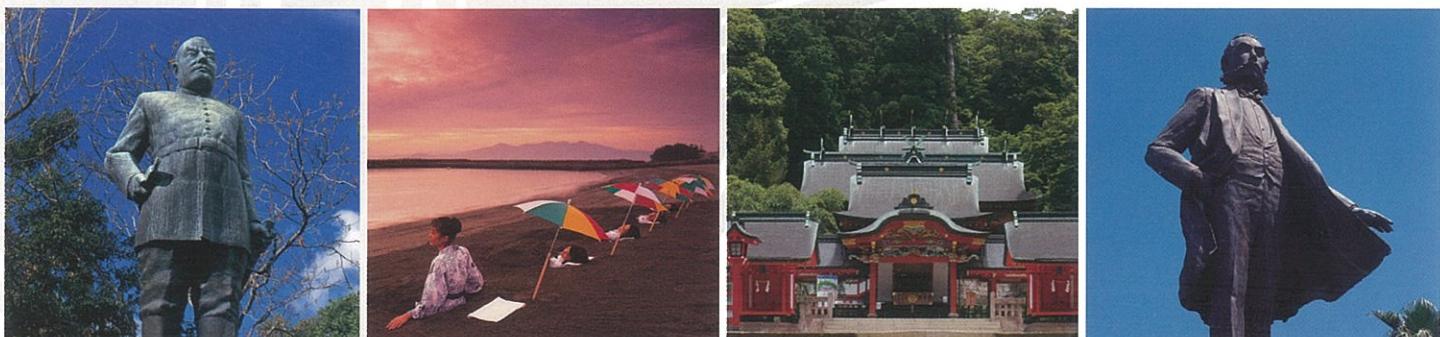
こうした中、5月に皇位繼承が行われ、また9月にラグビーワールドカップ、そして来年の東京オリンピック・パラリンピックなど新たな需要拡大が期待されている。

地域の雇用を支える中小企業には、生産性の向上が求められているが、個々の経営努力だけでなく、連携組織の下に個々の力を結集し、新たな課題に対応することが重要である。

「令和」の時代を迎え、全国中小企業団体中央会と都道府県中小企業団体中央会は、「つながる ひろげる 連携の架け橋」を共通のスローガンに掲げ、会員の皆様の課題に対して提案型・伴走型の支援を展開していく。

中小企業団体全国大会は、中小企業者で組織する全国約3万組合等の総意を内外に広く表明するとともに、政府等に中小企業の実情と振興施策を訴え、中小企業の持続的な成長と豊かな地域社会の実現を図ることを目的として、次のテーマを掲げ開催するものである。

新時代の幕開け 団結でひらく 組合の未来 ～時空を超えて 舞台は鹿児島から～



2 主催

全国中小企業団体中央会
鹿児島県中小企業団体中央会

3 大会参加料

1人あたり6,000円

4 期日及び場所

日 時 令和元年11月7日(木) 午後2時～5時
場 所 鹿児島アリーナ(鹿児島市永吉1-30-1)
参 加 者 3,000人
来 賓 関係大臣、政党代表、中央・地方関係機関の長
大 会 内 容 祝辞
議事(議案審議・意見発表・決議)
表彰式(優良組合・組合功労者・中央会優秀専従者)
大会宣言

5 後援及び協賛(予定)

◇ 後 援

経済産業省、総務省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省、
中小企業庁、九州経済産業局、鹿児島県、鹿児島市、
九州中小企業団体中央会連合会

◇ 協 賛

(株)商工組合中央金庫、(株)日本政策金融公庫、(独)中小企業基盤整備機構、
(独)勤労者退職金共済機構、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構、
(公財)全国中小企業振興機関協会、(一社)全国信用保証協会連合会、
(有)エヌ・エス・エイサービス 他

感動あふれるオープニングでお迎えします

